

フレイクタイム

VOL. 2

私の癒しスポット

山梨県人にとって富士山は当たり前風景となっていないですか？

私は山梨県人でありながら、富士山が見えない土地で過ごしてきましたので、御坂峠を越えて見える富士山に何度も感動させられました。富士吉田に住む同僚に、富士山の撮影スポットを教えてもらったので、早速撮影しました。ある日の富士山です。準夜帰り(たまたま所用か何かで帰りが遅くなった日だったと思います)の私は、日の出前の撮影スポットに降り立ちました。このときの最高のベストショットだと自分では思っているのですが…。

さらに、車を進めると山中湖で紅く輝く富士山に出会いました。いつもなら通らない反対側の湖畔に車を走らせました。写真愛好家の方々の傍らで私も1枚…。疲れていたのも忘れるほど感動し、気分爽快で自宅へと帰ったのであります。

今度は静岡県側のベストショットを求めて、ドライブしたいと考えております。いつの日か富士山スポットで私と遭遇するかもしれませんよ。ぎこちないカメラ操作をしている私を見つけたらひと声かけてくださいね。



神戸の一風景



『神戸ルミナリエ』は、阪神・淡路大震災犠牲者の鎮魂の意を込めるとともに、都市の復興・再生への夢と希望を託し、大震災の起こった1995年12月に初めて開催しました。(神戸ルミナリエ組織委員会オフィシャルホームページから引用) 2006年の今年、神戸ルミナリエは12回目を迎えるそうです。

写真は2005年のものです。素人撮りなのでいまいちですが…。人ごみ嫌いの私でしたが、一緒に行ってくれる仲間がいたので素敵なイルミネーションを拝見することが出来ました。今年は12月8日から21日に開催されるそうですよ。寒さ対策を万全にしていかれるべし！寒くて膀胱炎になりそうでした(笑)。

(ペンネーム: フィーフィー)



癒しといえばきれいな景色癒されることもあると思います。ということで、今回はカンボジアの写真の載せてみました。

カンボジアといえばアンコールワットですが、実はお寺はもっとたくさんあって、いろんなところに遺跡が点在しています。まずはアンコールワットです。中に入り、上に登るにつれて、神の世界に近づくといわれているだけあって、中は天空の中にいるような気分です。



気球から見たアンコールワット

次にタ・プロームという遺跡です。木の根が遺跡に絡み付いているのが特徴のところですよ。

他にもベンメリアという、天空の城ラピュタのモデルとなった遺跡もあります。そういわれれば・・・と思うところもところどころ。発見された当時のままなので、遺跡は壊れたままです。



興味のある方は、ぜひ夏休みにお出かけしてみてください。たくさん自然にふれ、癒されると思います。

(ペンネーム: Nっ子ちゃん)

☆クリスマス特集☆



クリスマスとは、イエス・キリストの降誕を祝うキリスト教の記念日・祭日です。「神様が人間として産まれてきてくださったこと」を祝うことが本質です。12月25日がこれに当たるが、昔の暦では日没を1日の境目としているので、12月24日夕刻から朝までを**クリスマス・イヴ**として祝います。



サンタクロースって？

サンタクロースの起源は、4世紀の小アジア（今のトルコ）に実在した、「ニコラス」という司教です。ニコラスは、貧しい人や子供たちを助けたことで多くの人に慕われ、後に聖人とされて聖ニコラスと呼ばれました。その後オランダ語で「SINTERKLAAS」と呼ばれていたのが、英語的な発音に直されて『サンタクロース』と呼ばれるようになりました。



クリスマスカラーについて

クリスマスカラーにはそれぞれ意味があり、

赤：(キリストの血の色・愛と寛大さ)

緑：(永遠の命)

白：(純潔・潔白)

が一般的です。他に光をイメージできる**ゴールド**・**シルバー**も最近は人気です。

クリスマスといえば『**赤**』『**グリーン**』『**白**』『**ゴールド**』が定番色ですが、これだけではなく、クリスマスにも流行色があります☆

ブルー×ホワイト

1999年頃からクリスマスに『ブルー』が流行し、特に『紫みの青』が目立ちました。雪の影の部分は、白い中でもブルーに近い色になり、夕方から夜の雪がブルーに染まります。『暗いブルー』の夜空と『白』い雪は、とても美しい対照を生み出し、寒色系のすっきりとした雪の冷たさのイメージです。

ピンク×ホワイト

2000年には数は多くありませんでしたが、『ピンク』と『白』『シルバー』の配色が出ました。薄いピンク『ベビーピンク』から少しオレンジかった『サーモンピンク』までの色のクリスマスツリーやオーナメント、リボンが前述のブルーとまったく別の配色として新たに加わりました。

ブロンズ×ゴールド

2001から2002年は金属系の色とアンティーク風のあせた赤系の色が流行しました。クリスマスのオーナメント、リースのパーツの大部分はこの色群で占められていました。形も装飾的で古典的。厳肅でおごそかな気持ち、明日を祈る気持ちでクリスマスを過ごしたい現在の社会情勢にマッチしているのでしょうか。

さて今年の流行色はなんでしょう？

みなさんも自分にあったクリスマスカラーを探してみてもいいですか？

最後に**簡単クリスマスおやつレシピ☆I(>. <)I☆**

["kashi-kashi.com"](http://kashi-kashi.com)のホームページ「みんなのおやつレシピ」にクリスマスにもってこいのおやつレシピが載ってるので見てみてください。



我が病棟の人気者です 